



奈良の都の 木簡(もっかん)に 会いに行こう! 2018

主催 奈良文化財研究所
後援 奈良県教育委員会・奈良市教育委員会

みなさんは木簡（もっかん）を見たことがありますか？

奈良の都、平城宮跡からは、1200年以上も前に書かれた木簡が、今書いたばかりのような鮮やかさで見つかります。奈良時代の人たちも、今と同じ漢字を使っていたから、木簡を読むのはけっしてむずかしくはありません。一緒に木簡を読んで、1200年前の人たちの声を聞いてみましょう。

発掘現場から持ち帰った木簡を含む土を洗って遺物を見つける作業や、木簡を保管している水の交換作業も体験していただく準備も整えて、みなさんをお待ちしています。まだたくさん木簡が眠っている平城宮跡にある研究所で、夏休みの1日を過ごしてみませんか？

今年も「奈良の都の木簡に会いに行こう！」を行います。ぜひ木簡たちに会いに来てください！

- ★日 時 2018年8月21日（火）、22日（水）
9：30～17：00（同じ内容で2回実施）
- ★場 所 奈良文化財研究所
- ★募集対象 小学5～6年生、中学生 各日15名（計30名）
- ★申 込 日本学術振興会 WEB 申込システム
(<http://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html>)
- ★申込締切 2018年7月27日（金）

※定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、8月3日（金）までに郵便またはメールにて全員にご連絡します。

お申込みは、日本学術振興会 (<http://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html>)
ホームページのWeb申込システムから必要事項を記入して申し込んでください。



どんなことをするのか？

スケジュール

★開講式（挨拶・オリエンテーション、科研費の説明）

★講義「木簡に会ってみようー木簡を読んで木簡に親しむー」

～休憩～

★実習①「木簡を探してみようー木簡を含む土の洗浄・選別作業を体験ー」

～昼食～（奈良パークホテルの協力で復元された古代食を含むお弁当を用意します）

★ミニ講義「古代食の復元に用いられた食材が見える木簡について」

★実習②「木簡に触れてみようー木簡収蔵庫で木簡の水替え作業を体験ー」

～クッキータイム～

★演習「木簡を読んでみようー木簡の解読に挑戦ー」

★修了式（アンケートの実施、未来博士号の授与）

★終了、解散

一緒に木簡を読もう！



古代のごはんを
食べてみませんか？

みんなで洗うで～



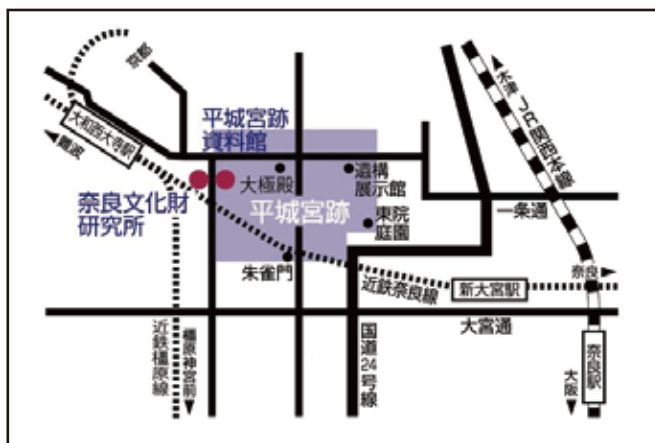
※お申込みは、日本学術振興会（<http://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html>）ホームページのWeb申込システムから必要事項を記入して申し込んでください。

※参加にあたっては、小学5・6年生、中学生とも、受講希望生は、必ず、保護者の同意を得ることとしています。小学生の受講には、保護者または学校等の関係者の送迎を原則としますが、プログラム実施中については、必ずしも同席していただく必要はありません。保護者が参加する場合は、受講生の自発的で積極的な活動を妨げることや、受講生の実験等に不都合が生じないように留意してください。

※プログラムへの参加に伴う、ご自宅から実施機関までの往復交通費は、参加者各自でご負担となります。また、ご自宅から実施機関までの移動については、参加者各自が責任をもっていただくことになります。

※当日は、記録・広報のために、日本学術振興会が実施機関の同意を得て、プログラムの内容、実施の様子を、写真等で撮影いたします。また、お名前を伏せたうえで、撮影した写真やアンケートにご回答いただいた内容等を、各種広報媒体で使用する場合があります。予めご了承のうえ、お申込みください。

※いただいた個人情報は、参加者名簿の作成、参加年齢の確認、緊急時の連絡、保険加入申請、その他安全な運営のために利用します。



お申込み

日本学術振興会Web申込システム

（<http://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html>）

【申込締切：2018年7月27日(金)】



お問い合わせ

奈良文化財研究所 連携推進課

（プログラム担当：都城発掘調査部 渡辺晃宏）

〒630-8577 奈良市佐紀町247-1（仮設庁舎）

TEL 0742-30-6716 FAX 0742-30-6750

メール jimu@nabunken.go.jp

〔アクセス〕 近鉄奈良線大和西大寺駅北口を出て、東に向かい、二条町交差点を南へ徒歩約10分。